



2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ベルク

コード番号 9974

URL https://www.belc.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原島 一誠

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長 (氏名) 渡辺 修司

(TEL) 049-287-0111

定時株主総会開催予定日 2021年5月27日 配当支払開始予定日

2021年5月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年5月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期の連結業績(2020年3月1日~2021年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	284,460	18.8	11,932	14.0	12,675	14.4	8,828	21.0
2020年2月期	239,497	6.2	10,463	6.6	11,077	6.8	7,296	11.0

(注) 包括利益 2021年2月期 8,909百万円(26.4%) 2020年2月期 7,048百万円(7.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年2月期	423.09	—	12.1	9.6	4.2
2020年2月期	349.65	—	11.0	9.2	4.4

(参考) 持分法投資損益 2021年2月期 一百万円 2020年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期	136,558	76,283	55.9	3,655.78
2020年2月期	126,201	69,064	54.7	3,309.80

(参考) 自己資本 2021年2月期 76,283百万円 2020年2月期 69,064百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	17,348	△14,001	△3,500	7,369
2020年2月期	12,244	△11,344	△334	7,523

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年2月期	—	35.00	—	41.00	76.00	1,585	21.7	2.4
2021年2月期	—	40.00	—	46.00	86.00	1,794	20.3	2.5
2022年2月期(予想)	—	43.00	—	43.00	86.00		22.3	

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	283,597	△0.3	11,308	△5.2	11,996	△5.4	8,031	△9.0	384.88

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期	20,867,800株	2020年2月期	20,867,800株
② 期末自己株式数	2021年2月期	1,153株	2020年2月期	1,013株
③ 期中平均株式数	2021年2月期	20,866,721株	2020年2月期	20,866,858株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年2月期の個別業績（2020年3月1日～2021年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	284,836	18.8	11,518	17.6	12,309	17.5	8,756	26.9
2020年2月期	239,702	6.0	9,798	6.2	10,477	6.5	6,900	10.9
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年2月期	419.62		—					
2020年2月期	330.71		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
2021年2月期	134,769		72,081	53.5	円 銭	3,454.37
2020年2月期	124,486		65,010	52.2	円 銭	3,115.50

(参考) 自己資本 2021年2月期 72,081百万円 2020年2月期 65,010百万円

2. 2022年2月期の個別業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

通 期	営業収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
	283,909	△0.3	11,682	△5.1	7,825	△10.6	円 銭	375.02

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の業績予想の前提条件その他の事項につきましては、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にある中、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを上げていく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待されます。

しかしながら、感染症が内外経済を下振れさせるリスクに十分な注意が必要であり、また、金融資本市場の変動影響等、先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、消費者の節約志向が依然として続く中、業種・業態を越えた競争の激化及び困難な状況が続く人材確保等、厳しい状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、スーパーマーケットとして地域社会の人々により充実した生活を提供すべく、「Better Quality & Lower Price」を掲げ、おいしく鮮度の良い商品の販売、価格訴求及びお客さまに支持され信頼される店舗づくりを推進いたしました。

主な取り組みにつきましては、以下のとおりであります。

販売政策におきましては、感染拡大の防止策を各種講じながら営業を継続し、商品供給に努め、地域のライフラインとしての役割を果たしてまいりました。また、段階的にポイントカード販促の再開、商品の価格強化を実施いたしました。

一方、移動スーパーの展開により、高齢者等に対する買物支援の取り組みを行いました。

商品政策におきましては、より良い産地からの商品調達、直輸入商品の開発を行うことにより、品質の良い商品をお求めやすい価格にてご提供いたしました。また、自社ブランド「くらしにベルク kurabelc(クラベルク)」の取扱いを拡大し、毎日の暮らしにうれしい商品をお求めやすい価格にて順次発売いたしました。

店舗運営におきましては、当社最大の特長である標準化された企業体制を基盤にLSP(作業割当システム)の定着化、適正な人員配置、省力器具の活用による効率的なチェーンオペレーションを推進いたしました。

店舗投資におきましては、2020年7月千葉県松戸市に「松戸河原塚店」、埼玉県和光市に「和光西大和店」、9月神奈川県秦野市に「フォルテ秦野店」、埼玉県羽生市に「フォルテ羽生店」、10月千葉県船橋市に「フォルテ船橋店」、11月千葉県佐倉市に「佐倉志津店」、2021年1月千葉県印西市に「フォルテ千葉ニュータウン店」を新規出店し、2021年2月末現在の店舗数は123店舗となりました。また、競争力の強化及び標準化の推進のため、既存店2店舗の改装を実施し、惣菜及び簡便商品の拡充、快適なお買物空間を提供するための設備の更新を行いました。

物流体制におきましては、自社物流の強みを活かし、商品を産地やメーカーから大量一括調達することにより配送効率を高め、商品の価格強化、品質の安定化を目指しました。また、店舗作業に合わせた配送体制の見直しを引き続き行い、店舗運営の効率化に取り組みました。

一方、2020年5月25日、連結子会社であります「株式会社ホームデリカ」第一工場(埼玉県大里郡寄居町)において、火災が発生いたしました。当連結会計年度においては、当該火災に伴う有形固定資産及び原材料の滅失損失、復旧費用等を火災損失として686百万円、火災保険金を特別利益の受取保険金として567百万円計上しております。

なお、次期の閉店が決定した店舗について減損損失35百万円、また、業績動向を踏まえ、収益性の低い1店舗について減損損失330百万円を特別損失に計上しております。

これらの結果、当連結会計年度における経営成績は、営業収益(売上高及び営業収入)が284,460百万円(前年比118.8%)、営業利益が11,932百万円(前年比114.0%)、経常利益が12,675百万円(前年比114.4%)、親会社株主に帰属する当期純利益が8,828百万円(前年比121.0%)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10,357百万円増加し136,558百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,587百万円増加し23,255百万円となりました。この主な要因は、売掛金が702百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ8,769百万円増加し113,303百万円となりました。この主な要因は、建物及び構築物が7,034百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ3,138百万円増加し60,274百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ3,772百万円増加し34,748百万円となりました。この主な要因は、買掛金が2,170百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ634百万円減少し25,526百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が957百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ7,218百万円増加し76,283百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が7,138百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ153百万円減少し、7,369百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、17,348百万円となり、前年同期に比べ5,103百万円増加いたしました。これは、「売上債権の増減額」が減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、14,001百万円となり、前年同期に比べ2,657百万円増加いたしました。これは、有形固定資産の取得による支出が増加したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3,500百万円となり、前年同期に比べ3,165百万円増加いたしました。これは、長期借入れによる収入が減少したこと等によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期における経営環境におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていく中で、緩やかな景気の回復基調が続くことが期待されます。しかしながら、感染症の今後の影響が見通せない状況にあり、先行き不透明な経済状況が続くと思われま

す。小売業界におきましては、消費者の節約志向が依然として続き、業種・業態間を越えた競争、困難な状況が続く人材確保等、引き続き厳しい状況が続くと思われま

す。このような状況の中で当社グループは、お客さまに支持され信頼されるお店となるべく、購買頻度の高い商品群の価格強化を一層推進するとともに、自社ブランド「くらしにベルク kurabelc (クラベルク)」や直輸入商品の取扱い等を拡大し、商品力強化及び売場の活性化を図ってまいりま

す。販売政策におきましては、ポイントカード販促及びチラシ価格の強化、各種キャンペーンの実施により、お客さまの来店動機を高め、こだわり商品の訴求、品切れの削減及び接客レベルの向上を引き続き行うことにより、固定客化を図ってまいりま

す。店舗運営におきましては、標準化の徹底及びLSP(作業割当システム)のさらなる改善により効率的なチェーンオペレーションを強化し、また、業務内容及び設備等の見直しを図り、販売管理費の削減を推進してまいりま

す。また、従業員教育の充実を図り、商品力の強化及びサービスレベルの向上に取り組んでまいりま

す。店舗政策におきましては、当社グループの強みである標準化を維持しつつ、5店舗の新規出店と1店舗の閉店を計画し、2022年2月末時点での店舗数は127店舗となる予定であります。

物流体制におきましては、千葉県市川市に第3センターを稼働したことにより、さらなる配送の効率化、店舗への納品時間短縮を目指してまいりま

す。連結子会社におきましては、「株式会社ホームデリカ」は、2020年5月に火災により焼失した、第一工場の再建を目指し、「株式会社ジョイテック」は、備品、消耗品及び販売用資材等の供給や清掃業務等、当社グループのサービス業務の強化に取り組んでまいりま

す。通期における当社グループの業績見通しは、次のとおりであります。

営業収益(売上高及び営業収入)283,597百万円(前年比99.7%)、営業利益11,308百万円(前年比94.8%)、経常利益11,996百万円(前年比94.6%)、親会社株主に帰属する当期純利益8,031百万円(前年比91.0%)と想定しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元につきましては、経営の最重要課題のひとつとして位置付けており、安定配当の継続を基本方針としております。あわせて、財務体質の強化と業容の拡大に備え、また店舗の新設及び改装等の設備投資や有利子負債の圧縮等に活用するための内部留保の充実等も勘案して決定する方針であります。これにより、企業競争力の強化に取り組み、企業価値の増大を通じ、株主の皆様への利益還元の充実を図ってまいります。

当社の剰余金の配当につきましては、中間配当及び期末配当の年2回を基本方針としております。配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会であります。なお、当社は、会社法第454条第5項に規定する中間配当を行うことができる旨を定款に定めております。

当連結会計年度におきましては、中間配当として普通配当1株当たり40円を実施し、期末配当として普通配当46円の配当を予定しております。これにより年間配当金は1株当たり86円となり、配当性向は20.3%、純資産配当率は2.5%になります。

また、次期の配当金は、1株当たり中間配当43円、期末配当43円の年間86円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,523	7,369
売掛金	3,579	4,282
商品及び製品	6,714	7,013
原材料及び貯蔵品	131	258
その他	3,719	4,331
流動資産合計	21,667	23,255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	84,107	94,370
減価償却累計額	△32,143	△35,373
建物及び構築物(純額)	51,963	58,997
機械装置及び運搬具	2,877	2,539
減価償却累計額	△1,121	△952
機械装置及び運搬具(純額)	1,756	1,587
工具、器具及び備品	6,291	7,579
減価償却累計額	△4,590	△4,896
工具、器具及び備品(純額)	1,701	2,683
土地	30,498	33,083
リース資産	5,698	4,779
減価償却累計額	△3,001	△3,096
リース資産(純額)	2,697	1,682
建設仮勘定	1,715	341
有形固定資産合計	90,331	98,376
無形固定資産	1,413	1,443
投資その他の資産		
投資有価証券	63	71
繰延税金資産	1,978	2,371
差入保証金	7,870	8,152
その他	2,931	2,944
貸倒引当金	△56	△56
投資その他の資産合計	12,788	13,484
固定資産合計	104,533	113,303
資産合計	126,201	136,558

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,179	17,349
短期借入金	800	800
1年内返済予定の長期借入金	5,026	5,311
リース債務	1,146	906
未払法人税等	2,199	2,375
賞与引当金	965	1,065
役員賞与引当金	83	83
ポイント引当金	357	398
店舗閉鎖損失引当金	—	10
その他	5,218	6,447
流動負債合計	30,975	34,748
固定負債		
長期借入金	14,868	13,911
リース債務	1,971	1,074
役員退職慰労引当金	225	179
退職給付に係る負債	406	307
預り保証金	3,863	4,496
資産除去債務	4,249	5,048
その他	576	509
固定負債合計	26,160	25,526
負債合計	57,136	60,274
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,912	3,912
資本剰余金	4,102	4,102
利益剰余金	61,411	68,549
自己株式	△2	△3
株主資本合計	69,424	76,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14	△8
退職給付に係る調整累計額	△345	△269
その他の包括利益累計額合計	△359	△278
純資産合計	69,064	76,283
負債純資産合計	126,201	136,558

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高	236,904	281,656
売上原価	175,281	209,951
売上総利益	61,623	71,704
営業収入	2,592	2,804
営業原価	1,347	1,206
営業総利益	62,868	73,303
販売費及び一般管理費	52,404	61,370
営業利益	10,463	11,932
営業外収益		
受取利息	40	38
受取配当金	2	2
受取事務手数料	464	564
受取退店違約金	5	8
固定資産受贈益	65	—
債務勘定整理益	23	25
その他	128	209
営業外収益合計	729	847
営業外費用		
支払利息	102	88
その他	13	16
営業外費用合計	116	105
経常利益	11,077	12,675
特別利益		
固定資産売却益	—	0
資産除去債務戻入益	—	14
受取保険金	—	567
移転補償金	129	—
店舗閉鎖損失引当金戻入額	6	—
特別利益合計	135	581
特別損失		
固定資産除却損	105	49
減損損失	282	365
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	10
火災損失	—	686
災害による損失	21	—
特別損失合計	408	1,112
税金等調整前当期純利益	10,804	12,144
法人税、住民税及び事業税	3,577	3,744
法人税等調整額	△69	△428
法人税等合計	3,508	3,315
当期純利益	7,296	8,828
親会社株主に帰属する当期純利益	7,296	8,828

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
当期純利益	7,296	8,828
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	5
退職給付に係る調整額	△228	75
その他の包括利益合計	△247	81
包括利益	7,048	8,909
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,048	8,909
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付 に係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,912	4,102	55,597	△1	63,611	4	△117	△112	63,498
当期変動額									
剰余金の配当			△1,481		△1,481				△1,481
親会社株主に帰属する 当期純利益			7,296		7,296				7,296
自己株式の取得				△0	△0				△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						△19	△228	△247	△247
当期変動額合計	—	—	5,814	△0	5,813	△19	△228	△247	5,566
当期末残高	3,912	4,102	61,411	△2	69,424	△14	△345	△359	69,064

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付 に係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,912	4,102	61,411	△2	69,424	△14	△345	△359	69,064
当期変動額									
剰余金の配当			△1,690		△1,690				△1,690
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,828		8,828				8,828
自己株式の取得				△0	△0				△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						5	75	81	81
当期変動額合計	—	—	7,138	△0	7,137	5	75	81	7,218
当期末残高	3,912	4,102	68,549	△3	76,562	△8	△269	△278	76,283

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,804	12,144
減価償却費	5,608	5,933
減損損失	282	365
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	56	100
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	3	—
ポイント引当金の増減額(△は減少)	16	40
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△123	10
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△40	9
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	18	△45
受取利息及び受取配当金	△42	△40
支払利息	102	88
受取保険金	—	△567
火災損失	—	686
固定資産受贈益	△65	—
固定資産売却益	—	△0
固定資産除却損	105	49
売上債権の増減額(△は増加)	△2,638	△702
たな卸資産の増減額(△は増加)	△450	△426
仕入債務の増減額(△は減少)	1,932	2,170
預り保証金の増減額(△は減少)	5	30
その他	△28	577
小計	15,545	20,425
利息及び配当金の受取額	5	5
利息の支払額	△68	△57
保険金の受取額	—	567
火災損失の支払額	—	△52
法人税等の支払額	△3,349	△3,539
移転補償金の受取額	111	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,244	17,348
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,462	△13,952
有形固定資産の売却による収入	—	0
有形固定資産の除却による支出	△60	△27
無形固定資産の取得による支出	△268	△180
貸付金の回収による収入	19	19
差入保証金の差入による支出	△753	△655
差入保証金の回収による収入	455	336
預り保証金の受入による収入	326	799
預り保証金の返還による支出	△323	△299
資産除去債務の履行による支出	△197	—
その他	△79	△41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,344	△14,001

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	7,500	5,000
長期借入金の返済による支出	△4,968	△5,671
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△1,384	△1,137
配当金の支払額	△1,480	△1,690
財務活動によるキャッシュ・フロー	△334	△3,500
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	566	△153
現金及び現金同等物の期首残高	6,957	7,523
現金及び現金同等物の期末残高	7,523	7,369

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

当社グループは、小売業のみを営んでおり、単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

当社グループは、小売業のみを営んでおり、単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
1株当たり純資産額	3,309円80銭	3,655円78銭
1株当たり当期純利益	349円65銭	423円09銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	7,296	8,828
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	7,296	8,828
普通株式の期中平均株式数(株)	20,866,858	20,866,721

(重要な後発事象)

該当事項はありません。